



平成26年11月21日

国土交通省中部地方整備局

清水港湾事務所

お知らせ

海底の障害物を速やかに探査できます。

～海底地形測深機を使用した防災訓練を実施～

1. 概要

11月14日（金）に静岡県静岡市清水区において実施された南海トラフを震源とする地震を想定した静岡県津波防災訓練で、中部地方整備局清水港湾事務所は清水海上保安部、静岡県清水港管理局と連携して所属港湾業務艇「まさき」による訓練を行いました。

訓練は津波によりコンテナ、車両等が海底に沈降したとの想定のもと、船舶の航行に支障となる障害物の有無を海底地形測深機により調査するというものです。

清水港湾事務所所属港湾業務艇「まさき」に装備されている海底地形測深機は“ナローマルチビーム測深機”と呼ばれているもので、水中部構造物及びその周辺海域を三次元計測し、海底地形を面的に捉えることができるものです

海底の微地形を詳細に記録することで、大規模災害時には被災状況を早期に把握し、航路啓開を始めとする港湾機能の早期回復に貢献することが期待されています。

2. 日 時 平成26年11月14日（金） 13時10分～15時00分

3. 参加機関 清水港湾事務所、清水港管理局、清水海上保安部、清水港港湾建設工事安全協議会、BCP協議会

4. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

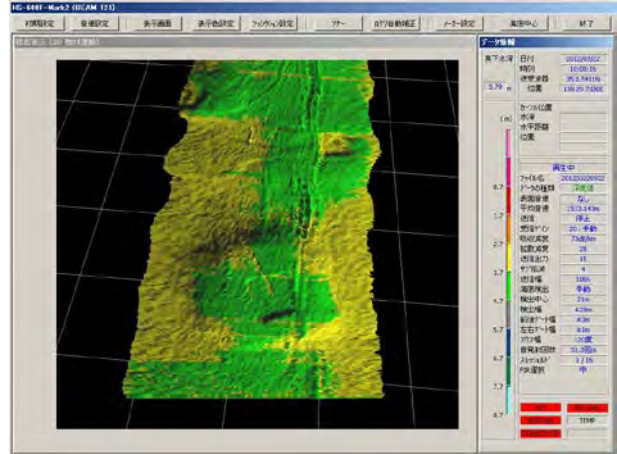
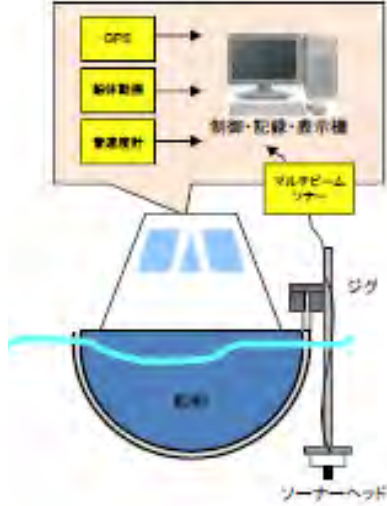
5. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 総務課 石井（いしい）
大平（おおひら）

電話054-352-4146

○ナローマルチビーム測深機とは

ナローマルチビーム測深機は、超音波のビームを海底に数多く発射することにより効率よく精密に海底の地形を計測する音響測深器で、海底に横たわる障害物や落下物の形状をとらえることができます。



測量時の画面のイメージ

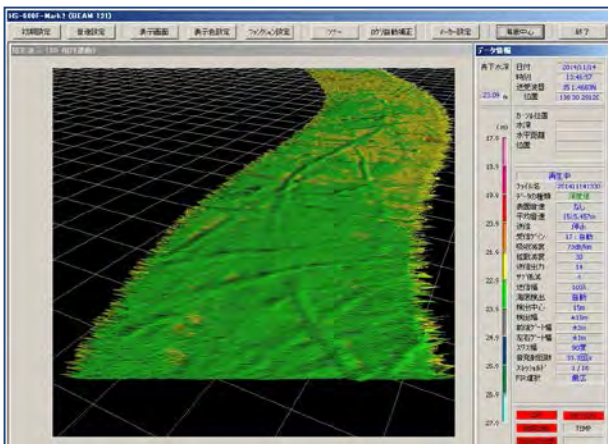
○訓練の様子



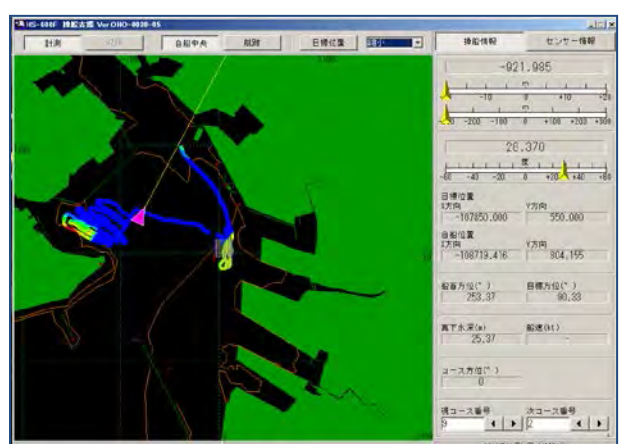
港湾業務艇「まさき」



海底の状況説明



海底状況



操船状況